

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2002年4月2日

2002年産冬小麦の播種は平年並みのペースで進み、2001年11月11日に全州で完了した。11月25日の状況は92%の圃場で出芽が認められ、略平年（過去5年平均）並みの進捗である。12月末の土壌水分はShort並びにVery shortを合わせ87%と、州全体で水分不足の状態であった。冬季を通しSnow coverの状況は良くなく、2002年2月末に風による被害、凍結による被害、早害等何らかの被害が各地で報告されている。全州で深刻な土壌水分不足の状態であった。風による被害が47%（22%heavy、25%moderate）の圃場に発生した。

2002年3月31日現在、冬小麦は気温が低い事もあり生育は始まっていない。2002年産春小麦の播種は、3月31日現在開始されていないが、昨年及び平年では1%の圃場で播種が行われている。

2002年3月31日現在

土壌水分：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Top soil (%)	24	38	37	1
Subsoil (%)	52	35	13	0

小麦作柄：

	Heavy	Moderate	Light	None
Winter wheat Wind damage (%)	22	25	37	16
Winter wheat Freeze/drought damage (%)	35	36	20	9

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Winter wheat Dormant (%)	87	na	na	na
Winter wheat Green (%)	13	-	-	-
Winter wheat growing (%)	0	-	-	-

Source: Montana Agricultural statistics Service